

# 古代エジプト展

## Ancient Egypt The Creation of the World

# 天地創造の神話



2021年

7/10<sup>土</sup> - 9/5<sup>日</sup>

開館時間 / 10:00 ~ 17:30 (展示室への入室は17:00まで)

夜間開館 / 8月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)、9月4日(土)、5日(日)

10:00 ~ 19:00 (展示室への入室は18:30まで)

休館日 / 毎週月曜日 ただし、8月9日(月)は開館

観覧料 / 一般1,500円(1,300円)、70歳以上・大学・高校生800円(700円)、中学生以下無料

\* ( )内は前売及び20名以上の団体料金。\*取藏品展、ロタン館も併せてご覧いただけます。

\*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。

\*70歳以上の方は8月27日(金)までの平日(8月9日(月祝)~13日(金))を除くは、団体料金(※要証明書)

主催 / 静岡県立美術館、ベルリン国立博物館群エジプト博物館、静岡朝日テレビ、朝日新聞社、東映  
後援 / ドイツ連邦共和国大使館 協力 / ルフトハンザ カーゴ AG 協賛 / 野崎印刷紙業

Ägyptisches Museum und  
Papyrussammlung  
Staatliche Museen zu Berlin

静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

日独交流160周年  
Jahre Freundschaft  
Deutschland-Japan

つながる、次へ

古代エジプト人達は、原初の海「ヌン」から世界は生まれ、そして終末の日に再び世界は飲み込まれると信じていました。その巨大なサイクルの中で万物は、生まれ、やがて滅んでいく……そんな壮大な世界観の中に、ファラオの役割や人々の一生を位置付けていたのです。本展では、古代エジプト人の「天地創造と終焉の物語」を、ドイツ・ベルリンにある、「ベルリン国立博物館群エジプト博物館」のコレクションから選りすぐった約130点の作品でご覧いただきます。今日もなお我々をひきつけてやまない、不思議な神話の世界をお楽しみください。

## 第1章 天地創造と神々の世界

古代エジプト社会においては、全知全能の神々の力によって、空や雲、砂漠、風などの自然や、人間や獣、昆虫などの生物、太陽や月、星ほしに至るまで、この世の全てが創造されたと考えられていました。原初の海「ヌン」と呼ばれる暗闇が支配する混沌とした状態から神々の意思により秩序ある世界が創造されたのです。古代エジプト人は、この秩序をマアトと呼びました。この章では、神々の姿や、神々が創った森羅万象を見ていきます。



《ホルスに授乳するイシス女神》  
前664～前525年頃



《タイレトカブの人型木棺(内棺)》前746～前525年頃

## 第2章 ファラオと宇宙の秩序

宇宙の全体を支配する秩序・摂理(マアト)は、絶対であり、個々の人間が遵守すべき最も重要な規範・道徳とも考えられていました。人間社会のリーダーであるファラオは、社会の中でマアトを守り、実行する最高責任者でした。異民族の侵入やファラオに対する謀反といったようなマアトを揺るがす大きな事件に対しては、「善き神」であるファラオ自身が、強いリーダーシップをもってマアトを実践していくことが必要とされていたのです。



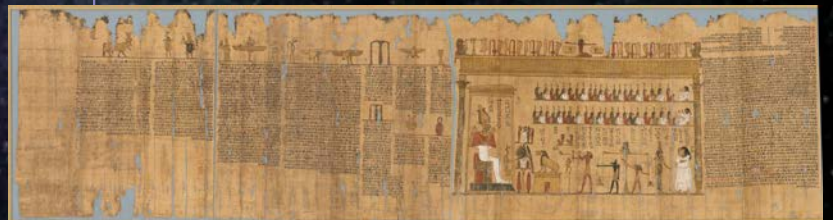
《ハトシェプスト女王あるいはトメス3世のスフィンクス像頭部》  
前1479～前1425年頃



《創造の卵を持つスカラベとして表現された原初の神(ヌト)》  
前746～前655年頃

## 第3章 死後の審判

死者は、墓地の守護神でミイラ作りの神でもあるジャッカル(ジャコウ)の頭をしたアヌビスにより、「二つのマアト(正義)の広間」に導かれます。ここで死者の審判が行われ、死者の心臓は天秤ばかりにかけられ、マアトを象徴する羽根と釣り合うか計られます。古代エジプト人は考えたり思ったりする器官は脳ではなく心臓だと考えていました。



《タレメチュエンバステの「死者の書」》前332～前246年頃

### 会期中イベント ★は事前申込が必要です

#### 特別講演会★ 「古代エジプト人の思想と宗教:信仰と死生観」

会場: 講堂 ※無料、先着120名程度  
日時: 7月10日(土) 14時～15時30分  
講師: 近藤二郎氏  
(早稲田大学文学学術院教授・早稲田大学エジプト学研究所長、本展監修者)

#### 学芸員スライドトーク

会場: 講座室 ※事前予約不要、無料、先着25名まで  
日時: 8月7日(土) 14時～、8月14日(土) 17時～  
講師: 新田建史(当館学芸員)

#### ちょこっと体験

会場: 当館エントランスホール  
日時: 8月11日(水)～15日(日)  
①10時～12時、②13時～15時30分  
対象: どなたにもご参加頂けます。

#### 実技講座★「ころころローラーでヒエログリフをかこう(仮)」

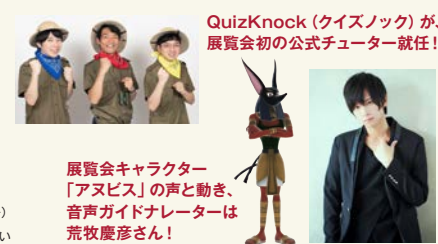
会場: 実技室  
日時: 8月21日(土)～22日(日) 13時～15時30分  
講師: しながわ あやか氏(絵描き 当館実技室美術館教室インストラクター)  
対象: 小学生から大人まで ※小学校3年生以下は保護者の方とご参加下さい

#### 館長美術講座 「古代エジプトの肖像をめぐる話」

会場: 講堂 ※事前申込不要、無料、先着120名程度  
日時: 8月1日(日) 14時～15時30分  
講師: 木下直之(当館館長)

#### わくわくアトリエ★

会場: 実技室  
日時: 7月25日(日) 13時～15時30分  
講師: 福井利佐氏(切り絵アーティスト)  
対象: 小学生から大人まで  
※小学校3年生以下は保護者の方とご参加下さい



QuizKnock(クイズノック)が、  
展覧会初の公式チューター就任!

展覧会キャラクター  
「アヌビス」の声と動き、  
音声ガイドナレーターは  
荒牧慶彦さん!

会場内の密を避けるため、下記の日程では事前整理券(日時指定QRコード)に従ってご入場いただきます。

●会期中の土曜日、日曜日 ●7月22日(木祝)、23日(金祝)、8月9日(月、振休)～13日(金)、31日(火)～9月3日(金)

整理券のご予約は、当館ウェブサイトからお願いたします。http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/

※予約無しでご来館頂きますと、お待ち頂く場合や、混雑時にはお入り頂けない場合がございます。

※70歳以上の方は、上記の日程を除く平日は、団体料金でお入り頂けます。ご年齢がわかる証明書をご持参ください。

#### 託児サービス(無料)

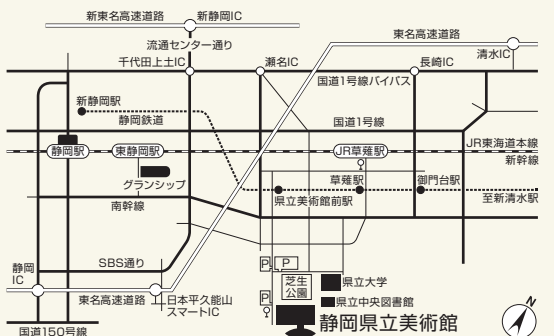
2021年度は託児サービスを休止します。

#### 休館のお知らせ

9月6日(月)～2022年3月31日(木)は、設備改修のため休館します。

#### 静岡市美術館展覧会のお知らせ

「没後70年 吉田博展」6月19日(土)～8月29日(日)



#### 交通案内

- JR「草薙駅」県大・美術館から静鉄バス「県立美術館行き」で約6分(料金100円)
- JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、または北口から静鉄バスで約30分
- JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、または静鉄バスで約20分
- 静岡鉄道「県立美術館前駅」から徒歩約15分、または静鉄バスで約3分
- 東名高速道路・静岡IC、清水ICから車で約25分、日本平久能山スマートICから車で約15分、新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分

#### チケット販売所 前売券は7月9日(金)まで販売

【前売・当日券】取扱い チケットぴあ、セブンイレブン(Pコード共通:685-675)、ローソンチケット、ミニストップ(Lコード共通:42767)、セブンチケット、CNプレイガイド(ファミリーマート)、静岡県立美術館

【前売券】のみ取扱い 大和文庫、戸田書店(江尻台店)、谷島屋(ハルシェ店・マークイズ静岡店)、大丸松坂屋友の会、静岡県庁本館1階売店、静岡市美術館ミュージアムショップ、グランシップ、JR草薙駅前一部店舗